

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 10 月 20 日(2022.10.20)

【公開番号】特開 2021-69511(P2021-69511A)
【公開日】令和 3 年 5 月 6 日(2021.5.6)
【年通号数】公開・登録公報 2021-021
【出願番号】特願 2019-196660(P2019-196660)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 10 月 12 日(2022.10.12)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

対応する当否判定結果の報知が完了していない当否判定情報が存在することを保留図柄として表示する表示手段と、
前記保留図柄を構成する図柄要素の種類により、当該保留図柄に対応する当否判定結果が当たりとなる蓋然性を示唆する保留演出を実行する演出実行手段と、
を備え、

前記保留演出として、前記保留図柄が、複数種の図柄要素を含む事前態様から、対応する当否判定結果を報知する報知演出が開始された後、当該複数種の図柄要素のうちの一種の図柄要素を含む事後態様に变化する保留要素減少演出が実行されることを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】

前記事前態様は二種の前記図柄要素を含む態様であり、

前記保留要素減少演出は、前記事前態様が含む二種の前記図柄要素のうちの一つが無くなることで前記事後態様となるものであることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記保留演出として前記保留図柄が前記事後態様に至ることなく終了する演出が発生する場合があります、当該演出が発生した場合には当該保留図柄に対応する当否判定結果がはずれとなることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

40